

足利健亮の恭仁一京。プランその後

二〇二五大阪・関西万博に「けいはんな」地域は、何故、どのように関わるべきか。
門脇禎二監修『けいはんな風土記』（一九九〇年）の書き直しの中で考える。
そのための試みの講座である。

郭都の輪宮

講師 内田 忠賢

日時：2024年1月9日（火）16時30分～18時

場所：奈良女子大学 交流テラス（法人本部棟1階南側）

無料、申込み不要

※YouTube「奈良女子大学けいはんな公開講座」チャンネルにてライブ配信

(https://www.youtube.com/channel/UCt41KA5UMak2i6_L4BTLIHA)

1月16日（火）18時までアーカイブ視聴可能

第一回 小路田泰直（開催済）
第三回 斎藤恵美
「大和から山城へ、遷都の意味」

今後の予定

第四回 長田明日華
「大乗仏教の成立とその意味—行基・最澄・空海—」

第五回 小菅真奈
「平安京と仮名文学の誕生」（仮題）

第六回 田中希生
「色で読み解く平安京—『源氏物語』論」（仮題）

「忠仁の乱論」

問合せ先

奈良女けいはんな narajo.keihanna@gmail.com

主催

奈良女子大学 STEAM・融合教育開発機構 けいはんな歴史文化共同研究所